



令和6・7年度 港区教育員会研究奨励園

## 中之町幼稚園だより

令和7年10月号

港区立中之町幼稚園

園長 酒井 正美

厳しい残暑が続いた9月でした。朝晩にやっと秋の涼しさが感じられ、日中の暑さも和らいできました。心地よい気候のこの時期、幼稚園では戸外遊びをたっぷりと楽しみたいと思います。

先日の幼稚園公開には、たくさんのご参加をいただきありがとうございました。また、感想も多く寄せていただきました。「幼稚園で遊ぶ普段の様子が見られてよかったです。」「友達と相談をしながら遊びを進めていて、成長を感じました。」「靴を履き替える、手を洗う、カラー帽子をしまうなど、自分から動いていて、集団の中で成長していることを感じました。」「子供のリラックスした様子が印象的でした。」「園でも家庭でも、子供が子供らしく過ごせることは重要だと思います。」「保護者の皆様が、ご自分のお子さんだけでなく、学級の様子、園全体をゆったりと肯定的に見てくださっていることを感じました。



幼稚園の教育で育みたい資質・能力である、「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」は、遊びを通した総合的な指導で一体的に育むこととされています。「やってみたい」「どうしたらできるかな」「不思議だな」など、自分のしたいことを見付け、考えたり、試行錯誤しながらやってみたりすること、夢中になって遊ぶ中にこそ、資質・能力の育ちがあります。うまくいくことばかりではありませんし、時には友達との間で嫌な思いをしたり困ったりすることも出てきます。そのような場面で教師は、気持ちを受け止めつつ、どうしたらよいか、どうしたいのか考え行動する姿を見守り応援しています。大人から見ればマイナスであったり心配であったりすることかもしれませんが、子供たちにとっては貴重な経験です。様々な経験が一人ひとりの成長の糧となるよう、幼児の心の動きに寄り添い、見守り、少しだけ背中を押してあげる、自分の行動を振り返らせる、などしながら、自分で考える、自分で行動することを積み重ねていってあげたいと思います。

園庭には、たくさんトンボが飛んできています。「むしむしパラダイス」や草の茂みにはいろいろな虫が来ています。姫リンゴの実も赤く色づいています。秋が深まる季節、子供たちと園庭の小さな秋を見付け、楽しんでいきたいと思っています。

運動会に向けての取り組みも始まっています。どんなことを楽しんでいるのか、頑張っているのか、お子さんとたくさん会話をしながら、当日はぜひ親子で体を動かすことを楽しんでいただければと思います。